

2025年度 活動報告

● 湘南Happyあーと ●

2024年8月 湘南地域を中心に活動する臨床美術士が、表現する喜びをたくさんの人と共有したいとの思いから、学び合いと情報交換、協力を目的に発足しました。

会員数：発足時7名 現在14名

2025年度の主な活動

- 6月5日(木)10:00~13:20 講演会・アートセッション ランチ交流会 参加者10名

講演会テーマ：**障害者アート、表現、社会との関わり**

平山淳子氏 臨床美術士 虹色の風代表理事 社団法人日本自閉症協会出版部

- 8月30日(土)10:00~13:00 試作勉強会 ランチ交流会 参加者11名

試作アートプログラム：**殻つきカラころピーナッツ・紫キャベツの迷路**

- 10月28日(火)10:00~13:30 講演会・試作勉強会 ランチ交流会 参加者9名

講演会テーマ：**保育現場のアート表現、臨床美術の導入**

武田正志氏 社会福祉法人伸こう福祉会 保育園キディ百合丘園長

試作アートプログラム：**色と糸で遊ぼう**

● 活動の様子 — 8月30日 試作勉強会より



活動を終えて 参加者の感想

平山さんの貴重なお話しが刺激になった
色々な情報を聞くことができ楽しかった・試作が楽しかった
他の会員の話に刺激を受けた・次回も是非参加したい
武田先生の保育についての「心をどう作っていくのか」のお話しが印象的
だった

課題 — 2025年度の活動を通して見えてきた今後の課題

- 発足2年目の2025年度は**目標にしていた講演会が実施**でき、試作会も勉強になり、**活動内容は充実**していた。

1. 勉強会の回数を増やし、内容も充実させたい

- ・ 会って話すことで**軽やかに意見交換**でき、各々が持つ活動の**問題点を共有**できると実感した
- ・ 貴重な時間を使い集まるので、より**クオリティの高い時間**にしたい

2. 会員を増やしたい

- ・ 発足時の倍の会員数になった。それぞれが持つ**様々な現場やスキル、経験**を会で共有したい

3. 情報共有

- ・ WEB上のやりとりが多く、**会って情報交換する時間が限られる**
- ・ 会の**運営に関わる人が限られる**

展望・目標－2026年度の計画

1. 勉強会の回数を増やす

- ・ 2ヶ月に1回程度の開催を目標とする

2. 現場で活動を行うことを目指す

- ・ 学びを役立てる場を増やす。
- ・ 団体として請け負う活動ができることを目指す

3. 会員を増やす

- ・ 多様な現場、スキル、経験を共有し、それぞれの会員の学びにしていく

4. 情報共有の機会の増加

- ・ 会員の交流も兼ね総会を行う
- ・ 情報ツールとなるアプリの導入を検討